



## BALMUDA The Pot

### スターバックス リザーブ® 限定カラー登場

バルミューダ株式会社（本社：東京都武蔵野市、代表取締役社長：寺尾玄）は、600mlのちょうど良いサイズと、気持ちの良い注ぎごこちを実現した電気ケトルBALMUDA The Potのスターバックス リザーブ®限定モデル「BALMUDA The Pot Starbucks Reserve® Limited Edition」を発表いたします。

「BALMUDA The Pot Starbucks Reserve® Limited Edition」は2月19日に発表したBALMUDA The Potの新色「Chrome（クローム）」と同様に、4層塗装を施した光沢感のある仕上げ。スターバックス リザーブ®のブランドイメージでもあるカッパー色に、スターバックス リザーブ®のロゴが入った特別なモデルです。

本日2019年2月28日より、東京・中目黒にオープンしたスターバックス リザーブ® ロースタリー東京および、全国のスターバックス リザーブ® コーヒー取り扱い店舗限定で購入いただけます。

商品詳細ページ：[www.balmuda.com/jp/pot/starbucks-reserve](http://www.balmuda.com/jp/pot/starbucks-reserve)



製品名：

BALMUDA The Pot Starbucks Reserve® Limited Edition  
(バルミューダ ザ・ポット スターバックス リザーブ® リミテッドエディション)

価格：16,900円（税別）

BALMUDA

## スターバックス リザーブ®について



個性豊かで質が高く、非常に少量しか手に入らないコーヒー豆を「スターバックス リザーブ®」として、世界でも限定された店舗でお届けしています。お取扱いの店舗では、このコーヒー豆を販売するとともに店舗でも味わうことができ、ご注文ごとに挽いて選りすぐりの器具で一杯ずつ抽出いたします。2月28日には東京・中目黒に国内初、世界では5番目の「スターバックス リザーブ® ロースタリー東京」がオープンしました。本店舗以外にも国内のスターバックスリザーブ® コーヒー取り扱い店舗で展開しています。

[www.starbucks.co.jp/roastery/](http://www.starbucks.co.jp/roastery/)

## BALMUDA The Potについて



BALMUDA The Potは、注ぎごちにこだわった美しいフォルムの電気ケトル。コーヒーのハンドドリップはもちろん、紅茶や日本茶など毎日のティータイムを楽しく過ごしていただけるデザインが特徴です。容量はマグカップ3杯分の600mlと、日々の利用にちょうどいいサイズ感。TVや雑誌などのメディアではプロの方々にも多数推薦をいただいています。ご自宅での利用はもちろん、結婚祝いや誕生日祝いなどのギフトとして選ばれることも多く、たくさんの方に喜ばれています。韓国、台湾など、海外においても販売しています。

### バルミューダ株式会社

バルミューダは2003年に東京で設立されたクリエイティブとテクノロジーの会社です。クリエイティブな心で夢見た未来を、テクノロジーの力で実現して人々の役に立つことをミッションとし、家電という道具を通して、心躍るような、素晴らしい体験をお届けしたいと考えています。2010年に扇風機「GreenFan」を発売。特許技術の羽根とDCモーターを搭載し、自然界の心地よい風を再現。グリーンファンは2018年の連続テレビ小説「半分、青い。」において劇中の製品開発部分の原案モデルともなり、その開発ストーリーが注目されました。2015年にはキッチン家電分野に参入。第一弾として、科学的なアプローチでおいしさを追求したトースター、BALMUDA The Toasterを発売。その後、BALMUDA The Pot(電気ケトル)、BALMUDA The Gohan(炊飯器)、BALMUDA The Range(オーブンレンジ)とキッチン家電のラインナップをそろえました。2018年には、独自の光拡散技術と太陽光LEDを搭載した子ども向けデスクライト「BALMUDA The Light」を発売し、照明カテゴリに参入しました。

本リリースに関するお問い合わせ

バルミューダ株式会社 広報担当：秦泉寺 里美 じんぜんじ メールアドレス：pr@balmuda.com